



### ★スピーチコンテスト特集!!★



## 最優秀賞 MS1 李岩軍さん



Q: 今回のスピコンで見事に最優秀賞が取れましたが、心が動揺したことはありませんでしたか?

A: う〜ん、そうですね。最初から必勝の自信がありました。

Q: えー、その自信はどこから来ましたか?

A: MS1は本当に素晴らしいクラスで、MS1の皆さんは全員私以上の実力を持っています。その中で私は選ばれました。ですから実力と運、両方とも私の味方ですから(笑)。

Q: ハハ…そうですね。しかし運はともかく李さんはどうやって自分の実力を伸ばしたんですか?

A: 一言でいえば、努力は報われるんです!

Q: おお、すごい! 経験からの言葉ですね。では今回のスピーチで一番成長したことは?

A: 中国語で思いついた単語をすぐに日本語に通訳できるようになったことが成果だと思います。

(MS1 耿雨豪)

### ★おめでとうございます!!★

★最優秀賞 MS1 李岩軍

★理事長賞 M62 Judit Kroo

★優秀賞 MS2 吳臻

A22 李昌桓

★KCP特別賞 M42 尹東煥

★尚美学園大学国際交流センター賞

M63 Sebastian Johannes Regez

M31 韓佩恂

M52 Ian Skyler Brown

★スピーチ合戦

青組 A22、A24、A11、A12

★応援賞 M41 A31 A32

7月から8月にかけて、KCPの学生達はスピーチコンテストで忙しかったです。クラスを代表して出場する学生、そんな代表に力を与えるために、力を合わせて応援を準備する学生たち、司会者を引き受けてくれた学生まで、皆授業が終わっても学校に残って最善をつくしていました。

暑い天気でもがんばったみんなの努力のかいあって、スピーチコンテストは大盛況のうちに終わりました。スピーチをした学生も応援した学生もその日はみんなが主人公でした。でも、多くの人の前に立つのはとても勇気が必要だと思いますから、スピーチした学生の皆さん、もう一回お疲れ様でした!

スピーチコンテストを通じて、私もいつか皆の目の前で、初めて新生として入学した何も分からない私を支えてくださった先生と先輩に感謝の気持ちを伝えたいと感じました。今度のスピーチコンテストが皆にいい思い出として残ったら、と思います。日々輝いて過ごしているKCPの皆様!!! いつかわたしたちが卒業してKCPから私たちの姿が消えても、今までの一人一人の夢と熱情は残っていると思います。

皆さん、頑張って夢に輝きましょう!!!

(M41 サゴン ギョンミン)

## 理事長賞

M62 ジュディー・クローさん

Q: 今の気持ちはどうですか?

A: 初めての発表だったから、ドキドキしました。私は短期の学生なので、スピーチコンテストに出ることを迷いました。今はスピーチコンテストに出てよかったと思っています。

Q: スピーチを考えると、日本語が上手になりましたか?

A: はい、上手になりましたね。スピーチを考える時、苦労しましたから、当然だと思います。学生みんながわかるように表現を簡単な言葉に換えるのが大変で、たぶんこれをするうちに上手になったと思います。

Q: 個人的な質問です。好きな日本の食べ物は何かですか?

A: 一番好きなのはトンカツと刺身ですね。でも刺身はアメリカでも結構おいしいものが食べられるんですよ。

(M43 夫熙進)

## 優秀賞

A22 イ・チャンファンさん

Q: 賞を受けてどんな気持ちですか?

A: とてもうれしかったです!

Q: テーマはどうやって決めたんですか?

A: わたしが日本へ始めてきたとき、いろいろおもしろい経験がありました。生活が大変でしたが、他の国から来た人も同じ経験があったと思いましたから、このテーマに決めました。

Q: スピーチを考えると、日本語が上手になりましたか?

A: 毎日授業が終わってから、先生と発音を練習したり、文章を直したり、スピーチを覚えたりしましたから、日本語が上手になりました。

Q: 発表の後で何か変わりましたか?

A: あいさつしてくれる学生が多くなりました。そして、学校の生活がとても楽しくなりました。

Q: 皆さんに一言、お願いします。

A: 皆さん、いっしょに日本の生活を楽しみましょう! (A23 崔ヒョンソプ A21 サラ・テイラー)

## 尚美学園大学国際交流センター賞

M52 イアン・ブラウンさん

イアンさんは子供の頃から、だんだんオリンピックが嫌いになってきた。したがってこの頃もオリンピックを廃止すべきと思っているそうだ。原因は子供の時はただつまらないと思っただけだが、今はIOCの汚職とかが許せないと言っていた。最初イアンさんはスピーチを「オリンピックを廃止しましょう」にし、オリンピックのことをさんざん批判しようと思ったが、先生から消極的すぎだと言われて、「望むこと」に変え、練習してきたという。練習の中では正しく発音できない問題がずっとイアンさんを困らせていた。スピーチの内容は簡単で皆がわかりやすいのが自慢だが、本番の素晴らしいスピーチが終わっても自分の発音にコンプレックスがあるようだ。けれど、自分のクラスの応援が一番よかった、楽しかったと明るく笑っていた。受賞おめでとう! (MS1 時雨)

## KCP特別賞

A22 ユン・ドンファンさん

Q: 今の気持ちは?

A: 恥ずかしいです。

Q: 発表の後で何が変わりましたか?

A: どこでホンオを食べることができますか、という質問をもらいます。

Q: スピーチをして日本語が上手になりましたか?

A: 練習する時少し上手になりました。

Q: どうしてテーマに「ホンオ」を選びましたか?

A: 他の人より、特別でおもしろいことを話したかったですから。

Q: ホンオをよく食べますか?

A: 好きですが、あまり食べません。高くて、友達と一緒に食事する時、皆ホンオがきらいですから。

(A23 鄭ミンヘ ティーシイン A12 康炫模)

## A31 宣美さん ホンジー パンさん

Q: 誰がこのアイデアを出しましたか?

A: ジェームズさんです。初めはみんなが応援をどうすればいいか、すごく困りました。その時、ジェームズさんがこのアイデアを出してくれて、皆は素敵なアイデアだと思ってこれにしました。

Q: 応援の練習はどうでしたか?

A: そうですね。みんな日本語が上手ではないから説明するのが大変難しかったし、放課後しか練習の時間がなかったのに、いろいろな事情があって残れない人もいて、応援の練習がうまくできない問題がありました。それで、放課後に時間があまりない人たちのためにカムコーダで応援の踊りを撮りました。その後は、時間がなかった人もビデオをみながら一人でも練習することができました。こんなに応援の練習は大変でしたが、楽しかったです。



Q: 練習のとき、印象に残ったエピソードがありますか?

A: クラスのある台湾の学生は私たちのユニホームである白いTシャツが無かったんです。彼女は裏が白くて、表はプリントがたくさんあるカーディガンがありました。そして、応援のためにそのカーディガンを裏返して着ようとする情熱を見せてくれました。私たちはその情熱に感動しましたから、(ソンミさんは)自分の白いTシャツを彼女にあげました。

Q: 応援賞をもらって、今はどんな気持ちですか?

A: どうせすることならきちんとしたほうがいいと思います。スピーチをするデイビットとA31のクラスの皆のために、一緒に力を合わせて何かできたということがすごく楽しかったです。次のスピーチコンテストにも必ず参加したいと思っています。応援のことにたくさんのアドバイスをしてくださった先生にも感謝しています。

(A21 王シジュン A32 朴ジへ)

# 応援賞 A31 A32 M41



## A32 ファウストさん

A32は面白いダンスの応援で皆を笑わせました。その応援リーダーのファウストさんに応援練習はどうだったか聞きました。去年ファウストさんはスピーチ発表者だったそうです。その時には毎日授業が終わっても続けられる練習で大変でしたが、今度はやっぱり皆と一緒に楽しかったそうです。コンテストの日一人の学生が来なくて困ったけれど、幸いに皆頑張って、うまく終わって嬉しかったそうです。(M41 サコンギョンミン)

Q: 応援の練習はいかがでしたか?

A: 本当に楽しかったですね! 実は皆と一緒にAKB48の

明るくて人気のあるシングル「ヘビーローテーション」を選んだので踊りはとても楽しかったです。最初はクラスメートが多かったので心配しましたが、毎日30分一生懸命振り付けを練習したので、クラスメートはいいグループを作ることができました。みんな上手になって安心しました。

Q: 一番いいときはいつでしたか?

A: 応援の練習をしていたときだと思います。みんな喜びをシェアできて、友達になれたからです。その上、菊地先生も一緒に応援したので、皆うれしかったと思います。ですから、スピーチコンテストの時、観客のみなさんも魔法のような雰囲気を感じたと思います。菊地先生、クラスメートのみなさん、一緒に応援できて本当に楽しかったです。本当にありがとうございました!!

(A32 アレクサンドラ・コンベ)



## M41 ハン・ホギさん